

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所3号機シュラウドの補修作業終了について

平成15年8月22日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

当所3号機(沸騰水型、定格出力110万キロワット)は、4月17日より、シュラウドサーポートリング内側溶接線(H7)のほぼ全周にわたる断続的なひびの補修工事として、放電加工^(注1)によりひびを除去し、応力改善のためにレーザーピーニング^(注2)を実施してまいりましたが、本日作業が終了いたしましたのでお知らせします。

以上

注1：放電加工(EDM:Electrical Discharge Machining)

電極からの放電によりひびの部位を溶融させて除去する方法

注2：レーザーピーニング

部材表面にレーザーをあてることによって、表面の残留応力改善を図る方法